

令和4年第7回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和4年6月15日(水)

2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室

3. 開 会 午後2時00分

4. 閉 会 午後3時00分

5. 出席者 中野留美 藤澤弘幸 佐藤賢次 高戸崇 吉田英子

6. 説明のために出席した者の氏名

教育次長	難波勝敏	教育総務課長	瀬良昌弘
学校教育課長補佐	加藤靖雄	こども未来課長	笠原清美
ひとづくり推進課長	田中有正	金光分室長	中嶋利恵
寄島分室長	山本峯廣	学校給食センター所長	安原直子
教育総務課	平井恵美子	(事務局)	

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について

浅口市教育委員会議規則第29条により佐藤委員を指名。

(了承)

日程2 会期について

本日6月15日の1日会期。

(承認)

日程3 議案第17号 について

(田中課長)

今回変更になる者は別紙の学校教育関係者です。図書館条例に基づき変更となるものです。任期は残任期間の令和5年3月31日までとする。

(承認)

日程 4 諸般の報告について

(教育総務課長)

令和3年度教育に関する事務の執行状況の点検・評価（教育委員会の活動状況部分）について、資料により説明。

前回の会議からの訂正箇所を中心に説明します。教育委員会の学校訪問について、5月から6月の金光小学校外9校の学校訪問は岡山県に緊急事態宣言が出ていたこともあり中止としている。その後の緩和を受け10月から六条院小学校、鴨方西小学校、寄島小学校を訪問した。その他に金光学園こども園、にこにこクラブ、なかよし児童クラブを訪問している。

教育委員会議以外の活動状況について、情報交換会の日程の訂正をしております。また総合教育会議の議題を追加しております。

令和3年度の教育委員会の活動状況について、評価指標に基づき委員のみなさまに自己評価していただきたい。

(教育委員)

教育委員会議以外の活動状況の私立学校・園入学式の私立保育園の後に1園と入れてください。

(教育長)

1園を追加してください。

(教育委員)

評価指標について、令和3年度の指標についてはこのままでいくが、令和4年度の指標については、コロナも3年目になるのでもう少し厳しくした方がよいのではないかと。「何らかの代替案で一部でも実施した場合」という、「一部でも」は取ったほうが良いと思う。来年のことではあるが、今決めておいてはどうか。

(教育長)

前回は話に出たが、意見を踏まえて、来年度の評価に間に合うように提案をすること。

(教育委員)

教育委員会議の開催状況、教育委員会議以外の活動状況については「A」だが、学校訪問については「B」と判断し、総合的には「A」は妥当。

(教育委員)

達成基準等をもっと分かりやすくすれば判断もしやすくなるのでは。学校訪問も今回は一部でも行ったということで自己評価「A」は妥当ではないか。いつまでも出来なかった理由をコロナにするわけにもいかない。これからずっと付き合っていかなければならないので次の手を考えるのも我々の仕事だと思う。

(教育委員)

この度は「A」で妥当だと思います。令和4年度はしっかりと学校を見ていきたいと思いますので、計画よろしく願います。

(教育長)

令和3年度のことを考えてみたときに、1学期は緊急事態宣言が出たので、私たちも学校に行けず、校長会もオンラインで行いました。令和3年度の活動としては「A」でよいのではないか。

(全委員)

了承する。

(教育総務課長)

岡山県市町村教育委員会連絡協議会の令和4年度総会の開催中止の案内が来ています。

(こども未来課長)

今年度も夏の暑い日の親子の遊び場ということで天草公園体育館とアリーナの一部を無料開放し、ひんやりルームとして開放を予定しています。期間は7月1日から8月31日です。時間は9時から17時。今後周知をしていきます。

(教育長)

一昨年は利用が多かった。昨年はそうでもなかった。暑さのせいですかね。

(こども未来課長)

コロナの関係もあろうかと思いますが、気温も関係してくると思います。

(教育委員)

分かりやすいチラシになっていると思います。室内シューズ

を持ってくることとなっていますが、小さい子は裸足でもいいですか。

(こども未来課長)

大人を対象に書かせていただきました。小さい子はシューズなしで大丈夫です。

(教育委員)

小学生やこども園で持っている子は持ってきて欲しいですが、それより小さく持ってない子は裸足でもよいとして欲しいと思いました。

(教育長)

管理する人もいるので、その辺り決めておくように。

(ひとづくり推進課長)

浅口市指定文化財に関連する団体が表彰されることとなりました。アッケシソウを守る会が広域社団法人日本水環境学会中国四国支部から水環境活動賞で表彰されることとなりました。水環境活動賞は平成30年度から中国四国地区における水環境の保全と創造に関する社文化会活動が顕著である団体又は個人に贈られるものです。同賞は平成30年度に広島県福山市神辺町の堂々川ホテルを守る会のみであり、岡山県では初となります。表彰式は6月21日に岡山市北区のオルガビルで開催される同団体主催の第24回水環境フォーラム岡山の中で行われるということです。

B&G海洋センターのプールの開館についてです。寄島、鴨方のB&G海洋センターのプールにつきまして、感染防止対策を施しながら、本日6月15日より開館しました。鴨方海洋センターについては9月30日まで。寄島については9月15日まで開館する予定です。

次にジャブジャブ池についてです。今年も7月16日土曜日から9月24日土曜日まで行う予定で現在準備を進めています。

(教育委員)

ジャブジャブ池とはどこにありますか。

(ひとづくり推進課長)

公民館の西で、野球場との間にある噴水で子どもたちが遊べるような環境を作っております。

(教育長)

町家公園の池は、今年はどうしますか。

(ひとづくり推進課長)

またご報告させていただきます。

日程5 その他について

(教育委員)

登下校のマスクの件。外で遊ぶ場合等は熱中症を防ぐ対策ということでマスクをつけないという指導してくださいと文科省からでたが、今週の月曜くらいはまだそれが伝わっていないのかと思っていたが、今日水曜日の朝の状況見ていたら、まだマスクをして登校していました。教育委員会からお知らせはしていないのでしょうか。

(学校教育課長補佐)

お知らせについては各学校にしています。学校を通じて保護者への通知文も出しております。なかなか付けては駄目ですというのが言いにくく、困っているところです。

(こども未来課長)

今回国からは就学前については、距離にかかわらずマスクは付けなくていいという通知が出ておりましたのでお知らせしています。保護者の方の意向もありますのでマスクを付けている方も中にはいます。

(教育長)

熱中症の対策を最優先するようという大きな命題でやって来ましたので、学校の方はそれを中心にしていますが、私も今朝登校している中学生4人を見ましたが、1人しか取っている子はいなかったです。早く外してあげたいという気持ちはあるが、対応していきます。

(教育委員)

小中一貫校についてですが、今の進捗状況を教えていただければと思います。来年4月1日にやろうというのであればタイムスケジュールをいつまでも明記しないのはいかがなものかと思い、現状を教えて頂ければと思います。

(学校教育課長補佐)

小中一貫に向けて、寄島なら寄島学園というような名称を決めていっており、中学校区で協議するようなことについてしています。2点目はそれぞれのカリキュラムについて、

総合的な学習を中心にまとめるものがございますので、そういったものをまとめましょうというのをお話ししています。3点目は学校要覧を今それぞれの学校で作っているものを、今度それぞれの中学校区で統一したもの、中身全てというわけではないが、特にこれとこれは中学校区で統一したものにしようとして編集しているところです。

(教育長)

7月5日に小中一貫推進委員会がある。その場で話をすることを準備しているところです。

(教育委員)

一貫教育推進委員に参加しているが、情報発信しながら地区の方にも見えるような形で進めることをしていきたい。

(教育長)

スケジュールを示していく必要があるのではないかとということで、今年度は一貫校の名称を決めていく。どこで作るかということになるが、中学校区の学校運営協議会の方をお願いをし、併せて中学校区のめざす方向性の話ができればと考えている。

(教育委員)

鴨方中学校区の学校運営協議会の部屋として鴨方中学校の旧給食場を小学校の運営協議会からも3人ずつ参加して使えるようにしたが、長年使ってなかったもので掃除も時間がかかったし、備品も正直まったくない。時計一つない。コミュニティスクールを教育委員会としてどのようにコントロールしていくかという中で、何か手助けできることはないのかな。今ホワイトボードがないということがあったときは、使っていないのがあるということで寄付いただいたりして、手作りで始めつつある。教育委員会として支援するようなことがあってもいいんじゃないか。

中学校の制服のことで地域の保護者のほうから色々声が聞こえてきます。中学校3年間は成長過程で1年生から見込んで買うというのは難しい。保護者に対して教育委員会でお手伝いできることはないのでしょうか。

(教育総務課長)

まずはどういったものが必要かというのを教えていただいて、他の学校で使っていないものもあるかもしれない。そういったものを譲っていただいて活用できるかどうか検討できない

かと思えます。

(教育長)

学校でも働き方改革で片づけを行っている。学校の中で不要なものもある。必要なところがあれば使ってもらおうという意見もあるので、学校同士で譲ることができるならしていきたい。ひとづくり推進課でも地域学校協働活動拠点施設について他市の状況も確認してください。

(ひとづくり推進課長)

確認します。

(教育長)

制服について、具体的にどういったことですか。

(教育委員)

保護者の負担が少しでも少なくなるようなものがないか。例えば1着目までは市がみて、2着目からは保護者負担であるとか。この度は3町いっぺんに変えようかということなので平等性はあるのかなと思います。いつまでどれぐらいということも永遠のテーマになってくるのかなと思う。やり始めたら止めることができなくなる。

(教育次長)

そういう意見があるということ伝えていかなければいけないと思うが。一般的な話ですが新たな事業をするときにはスクラップアンドビルドで縮減をしていくことも考えないといけない。その辺も含めてどういった対応ができるのか考えていくようになる。

まずはそういった現場の意見があるということをお伝えいただければいいのではないか。

(教育長)

就学時の補助は小学校は金光地区はランドセルで他の地区は同等で、中学校はヘルメットをと、今していることもあるのでその辺も考えていかなければいけない。

学校訪問の感想をお聞かせください。

(教育委員)

鴨方西小学校の学校訪問ですが、昨年も訪問していたが少し高い目標にされていましたが、子どもは集中して先生たちと楽しそうに授業をしていました。校長先生もフレンドリーで、

だれとでも親しくお話をされていました。校長先生はフットワークが軽く、地域の色々な所に出て行ってお話をされる。地域の方にも信頼されていると聞いています。

(教育委員)

民間出身の校長先生ということで見させていただきました。先生の指導が行き届いているなど感じました。特別支援のクラスは全体に子どもが多いなどという印象です。算数に力を入れているという話でしたが平均的に指導とかうまくいくのかなとそういった面が気になりました。

(教育委員)

鴨方西小学校のアクションプラン。自ら考えることができる子ども、研究テーマを中心に授業を見られた方が細かく適切なアドバイスをされているなどと思いました。管理職を通して校内研修を進めれば全体のレベルアップにつながるいい機会だなと思いました。

次回教育委員会議

定例会 令和4年7月20日(水)13時30分から

令和4年7月20日

浅口市教育委員会

教育長

中野留美

委員

佐藤賢次

作成職員

平井恵美子